授業科目　こどもの世界

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報
角張　慶子	開講時期	前期	必修･選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【概要・一般目標：GIO】
誰もが通ってきたはずの「子ども」時代。しかし、おとなになると忘れてしまうことが沢山ある。
子どもは「小さいおとな」ではない。子どもはおとなとは少し違ったやり方でその世界を生きている。以前は無力だと思われていた赤ちゃんでさえ実は非常に有能であり、豊かな赤ちゃん時代を過ごしているのである。そんな子どもたちの毎日は、発見や学びで満ち溢れており、おとなが想像しないようなことでさえ「遊び」に変えてしまう。この講義では、このような子どもたちの発達における重要ないくつかのトピックスに触れながら「子どもの世界」を垣間見ることで、子どもとのかかわりかたや遊び方のヒントを受講者それぞれが考えることを目的とする。

【学習目標・行動目標：SBO】
・「子どもの世界」についての関心を高める
・子どもの発達に関するトピックスへの理解を深める
・子どもとのかかわりや遊びについて、自らのこととして考察する

回数	授業計画・学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクション	—“子ども”の発見—		講義
2	赤ちゃんの世界	—有能な赤ちゃん！—		講義
3	赤ちゃんと「環境」	—大事な人は誰？—		講義
4	赤ちゃんと「環境」	—赤ちゃんが大人の表情を読む？—		講義
5	子どもを取り巻く「おとな」のこと			講義
6	子どものことば（1）	—ことばの前のことば—		講義
7	子どものことば（2）	—言い誤りにも意味がある！—		講義
8	子どものものの見方・考え方（1）	—どっちが多いかな？—		講義
9	子どものものの見方・考え方（2）	—〇〇ちゃんはどう思うかな？—		講義
10	子どものものの見方・考え方（3）	—悪いのはどっち？—		講義
11	子どものものの見方・考え方（4）	—小さな勇士たち—		講義
12	子どもの社会（1）	—“自分でする！”—		講義
13	子どもの社会（2）	—“一緒に遊ぼう！”—		講義
14	子どもの社会（3）	—ともだちとの関わりの中で・・・—		講義
15	まとめ			講義

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	特に指定しない
参考書	講義内で適宜紹介する
その他の資料	適宜レジュメや参考資料を配布するので各自整理しておくこと

【評価方法】	【履修上の留意点】
期末試験にて評価する	